Section 07

露出の補正方法を覚えよう

Keyword　露出補正／プラス補正／マイナス補正

1 露出補正とは？

撮影シーンによっては、撮影者が肉眼で見た実際の明暗や思い描いたイメージとは異なる明るさで、D5100が標準露出を判断することがある。これを意図的に修正することを**露出補正**といい、標準露出より明るくすることを**プラス補正**、暗くすることを**マイナス補正**という。

2 露出補正の操作方法

電源スイッチ手前右側の［露出補正］ボタンを押すと❶、露出補正の設定画面が表示される。

［露出補正］ボタンを押したまま、コマンドダイヤルを左方向へ回すとプラス側に、右方向へ回すとマイナス側に補正できる❷。

補正値❸はインフォ画面で確認しながら設定する。ファインダーを覗きながら操作することも可能だ。補正範囲は＋5.0 ～ －5.0。

3 基本的な露出補正シーンを知る

■肉眼やイメージより暗い場合（露出アンダー）

露出補正前

露出補正後

砂浜や雪景色、薄曇りの空など白色や反射が強い被写体では見た目より写真が暗いことがある。プラスに補正しよう。

■肉眼やイメージより明るい場合（露出オーバー）

露出補正前

露出補正後

画面全体が黒っぽい被写体では、黒色がグレー調や白っぽく再現されることが多い。この場合は、マイナス補正しよう。

ONE POINT　露出補正の操作で覚えておきたいこと

補正設定は、［インフォ画面］→［i］ボタン→［露出補正選択］→［設定（マルチセレクター）］でも可能だ。露出補正の解除は補正値を「0.0」に戻すこと。電源オフや撮影モードの切り替えでは解除されないので注意しよう。

要点

- 露出補正とは、D5100が判断した画像の明るさ（標準露出）を意図的に変えることである
- 標準露出より画像を明るくすることをプラス補正、暗くすることをマイナス補正という